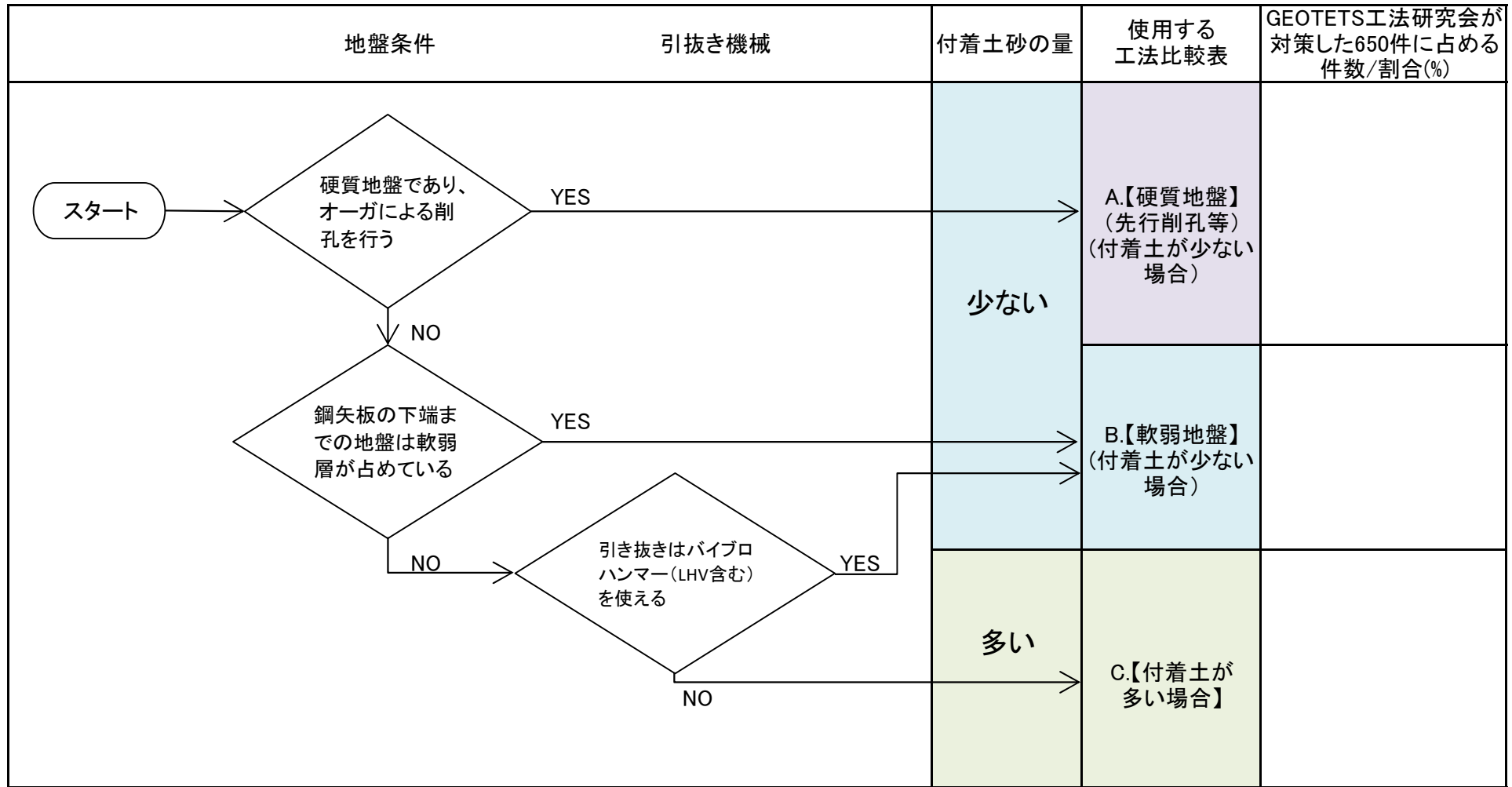


引抜き時工法分類表フローチャート



※:上記の表は仮設材範囲の土質が、単一の性質の場合。

実際は複合地盤であることが多い。他にも仮設材の形状と長さ、施工方法(土留め方法や施工による変化した地盤で評価)など多くの要素が関係する。このため安全側での検討を推奨する。

計画時の充填量予測に対しての実充填量の実績(参考)

80%未満: 10% 80%~130%: 80% 130%以上: 10%